

125 まきぶせ せきぞうこうしんとう 牧布施の石造庚申塔



指 定 市有形文化財 昭和61年 9 月10日
 所在地 布 施
 所有者 牧 布 施 区



舟型光背に一面六臂の青面金剛像を主尊とした庚申塔である。両膝部側面に二鶏・二猿を配していて初期造像の様式である。長身で姿の良さは城光院庚申塔と同様であるが、これに比較すれば彫技はやや劣っている。後頭部に円光（頭光）が浮彫され、台座は省略されて岩座となっている。望月地域の庚申塔の中で初期の造像であり、貴重な存在である。